医療安全ニュース

トラッキング現象をご存知ですか?

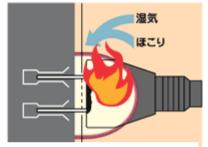
各部署とも新年を迎えるにあたって大掃除を始められるのではないでしょうか? テーブルや椅子、床や壁のほこりを拭いたり掃いたり・・・。ところで今月の中旬、入院患者さんから、とあるデイルームにある電子レンジのプラグとコンセントが危ない! 放っといたらショートして火事になるよ!と教えていただきました。 見るとトースターの台に押されている電子レンジのプラグがコンセントに対して



90 度折れ曲がっていました。そして翌日ある部署ではプラグが剥き出しの光景を目にしました。 抜けてしまうと業務に支障がでるのでは? それよりもトラッキング現象*の恐れあり!









↑独立行政法人製品評価 技術基盤機構 HP より引用

↑中部電力株式会社 HP より引用

トラッキング現象はプラグを長い期間コンセントに差し込んだままにしておくと、プラグとコンセントのわずかな隙間にホコリがたまり、このホコリが湿気を帯びることが原因で発火につながる現象です。家電製品は使用していなくても通電状態であれば、いつでも発火する可能性があります。長期間プラグを差し込んだままにする冷蔵庫やレンジ、パソコンやプリンター等で起こりやすく防止方法は次の通りです。①定期的にプラグを抜く ②乾いた布でホコリを拭き取る

③コンセント周囲の清掃をする ④壊れたプラグは使わない

その他、電気を安全に使うためにはタコ足配線を避ける。タコ足配線をすると定格容量を超え発熱して発火する危険が高くなります。差し込み口の数以内の電気機器しか使っていなくても、定格容量を超える場合もあります。(九州電力株式会社 HPより一部引用)

GiveUp11

↓関西電力株式会社 HP より引用

発火予防はもちろん、万一に備えて消火器の置いてある場所も一度確認しておいてくださいね。

話は変わって**報告書作成に関するお願い**です。 いつも報告書の提出ありがとうございます。

患者さんに起こった事例の報告書を作成いただく場合、

「患者指定 新規作成(N)」を選択して、患者さんの I Dを入力してください。

今年もお世話になりました。

来年も医療安全管理室をどうぞよろしくお願いします。

